

警戒ステージ3への移行及び対策（道案）に対する主な意見

1 専門家等の意見

- ・急激に感染が拡大しており、札幌を中心に全道広域に広がる兆しが見られることから、早急な対応が求められると考える。警戒ステージを移行することに異論はない。
- ・道のステージ移行の考え方に賛同する。新規感染者数が100人を越え、報道等で市民の心配する様子が紹介されているなど、すすきのエリアを対象とする対策の必要性を感じる。
- ・ステージ3への移行、すすきの対策について了承する。政策の進行状況に応じ、店舗名の公表など適切な情報公開を行うことにより、道民に、どのように行動に気をつけ、協力を得られるようにするのか、そうした対応、工夫が必要である。
- ・札幌等での更なる感染拡大防止策、ステージの引き上げに賛成。ステージ3になると外出自粛、感染拡大地域との往来自粛などについて、Go To トラベルとの関係など道民が混乱しないよう丁寧な説明をお願いしたい。
- ・道の考え方については妥当。今回のステージ引き上げについて、すすきの地区を中心とする札幌市の対応強化のみが着目されてしまうことのないよう、他地域における理解と取組の重要性についても、道民や関係者に十分理解していただけるよう、引き続き配慮をお願いしたい。
- ・感染拡大を防ぐために、営業時間、酒類提供時間の短縮要請はやむを得ないが、感染拡大防止が図られた際には速やかに短縮要請を解除すべきと考える。ステージ3への引き上げについては、妥当。

2 市町村・関係団体の意見

- ・道案について意見はないが、警戒ステージの適用については、全道一律ではなく、地域の実態等により地域別としていただきたい。
- ・警戒ステージの引き上げは、地域経済活動への大きな影響が懸念されるため、道内一律ではなく、三次医療圏ごとの警戒ステージ設定を行っていただきたい。
- ・「危機感や感染防止意識をより一層高める」ことを理由に、施策の内容がステージ2と大差ない地域まで一律ステージ3に引き上げることが、地域の実情に応じた対応とはいえない。陽性者発生のある保健所あるいは医療圏にある市町村単位ごとといった地域の実情に応じた警戒ステージの設定、施策を検討いただきたい。
- ・「感染拡大地域との往来自粛」を追加していただきたい。札幌市は、今、集中的に感染拡大を阻止しなければならない状況であり、特に若者には感染拡大地域に近づかないことをはっきりと伝える必要がある。

- ・ステージ3への移行に異論はないが、現在、札幌圏（札幌市）の感染者が多い状況であるため、当該地域に対して、もう少し踏み込んだ対策が必要と考える。来店者の滞在時間の短縮・管理の要請も必要と考える。また、ステージ3移行後も感染拡大が止まらない場合は、ステージ4に移行する前に、札幌圏と他地域との往来自粛の要請が必要と考える。
- ・ステージ3への移行はやむを得ない。札幌との往来に関わる感染が多く、札幌圏に集中的な対策を講じ、道内全体へのまん延拡大を防ぐべきである。
- ・北海道が警戒ステージをさらに引き上げた旨のメッセージが全国に発信されることに関して、経済的な影響を最小限にとどめるよう、新北海道スタイルにより感染防止対策を徹底している事業者が多いことを合わせて発信するなど、発信内容を工夫願いたい。
- ・今回の措置は妥当と考えるが、対象の事業者にとっては大きな経済的な損失を被る要請であり、積極的な協力を得る意味でも、札幌市と連携した上で、要請する際には事前に支援金・協力金等の仕組みを明示するようお願いしたい。
- ・移行は妥当と考えるが、要請対象地区の事業者に対する支援金等の支給など十分な施策をお願いしたい。
- ・営業時間短縮要請と酒類提供時間短縮要請の対象施設（居酒屋等）の分けについては、感染リスクの実態を踏まえた上で、案の見直しを検討願いたい。